

全国へはばたけ

～全国小学生ソフトテニス大会へ出場～

全国小学生ソフトテニス大会鳥取県予選が、平成18年11月4日（土）、平成19年1月20日（土）、21日（日）と開催され、伯耆町スポーツ少年団ソフトテニス部の児童が参加し5年生女子の部、5年生男子の部において見事優勝しました。

3月30日から千葉県白子町で行われる全国大会に岸本小学校の毛利望佑さん、川本有紀さん、山田真輝さん、三好悠大さんが出場します。ご健闘をお祈りします。



▲選手の皆さん、おめでとうございます。全国大会でのご健闘をお祈りします。

花見が楽しみです

～コミュニティ助成事業を活用して、ぼんぼり等の改修～

伯耆町で桜の名所のひとつでもある番原公園で、ぼんぼりやカーポート、簡易水洗トイレなどの設置及び改修が行われ、完成しました。この公園はおよそ30年前に集落で植えた数十本の桜が満開を迎える時期になると、町内外からも多くの人々が桜見物にこられ、花見名所のひとつとして知られています。

これらの施設整備は、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）を活用して行われました。

今年も花見の時期が待ち遠しいです。



▲整備された番原公園

ご活躍を期待します。

～食生活改善推進員養成講座修了式～

2月9日（金）岸本保健福祉センターにおいて食生活改善推進員養成講座の修了式が行われ、14名の方が新たに推進員とられました。伯耆町内には現在約150名の方がこの食生活改善推進員に認定されており、さまざまなイベントや講習会などで食生活改善を推進されています。

現代では、生活習慣病や子供の食に関する問題などが増加しており、毎日の食生活が重要視されています。食生活推進員の皆様のみならず、ご活躍を期待します。



▲修了証を受けとる受講生

寒さなんかふっとばせ！！

～日光小学校冬季運動会～

2月4日（日）、日光小学校横にある農村公園で日光小学校冬季運動会が開催されました。

今年は雪不足のため、開催が危ぶまれましたが、3日前から雪が降り出し、開催することができました。

この運動会は、雪上での運動会と珍しいものですが、もうひとつの目玉は、児童がイベント内容を考え、競技説明をするといった児童が主体となるところ。今年も、綱引き、雪だるまを作るリレー、雪像づくり、雪合戦などが行われました。



▲児童が作った雪像

子どもの安全確保のために

～スクールガード・リーダーとの意見交換会～

1月25日（木）、溝口公民館で町内各学校とスクールガード・リーダーとの意見交換会が行われました。この会では、町内の児童・生徒の安全確保についての現状・課題等の発表や、スクールガード・リーダーによるアドバイスを聞かれ、この問題の緊急性が再確認されました。

今、子ども達の安全を確保することが全国的に叫ばれています。子ども達の安全を守るには学校やスクールガード・リーダーだけではなく、地域の協力も必要です。みなさんのご協力、よろしくお祈りします。



▲的確なアドバイスをいただきました

地域ブランドづくりを考える

～地域ブランドセミナー開催～

2月5日（月）溝口公民館においてブランド総合研究所の田中章雄さんを講師としてお招きし、地域ブランドづくりを考えるとして講演会が行われました。講演では「伯耆町にもたくさんすばらしい資源がある。しかし、この資源を地域ブランドとするには、「地域らしさ」「こだわり」「魅力」が重要」と地域ブランドの考え方やこれからの地域活性化の進め方などについて話をされました。

事前に申し込みをされた約80名の参加者は今後の活動に向け熱心に学んでおられました。



▲地域ブランドづくりについて講演する田中さん

日
々
好
日
ま
ち
の
わ
だ
い